

製品名: AAA1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06372**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	57kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC7A10 ASC1
別名	
遺伝子 ID	56301.0
SwissProt ID	Q9NS82
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 200~280

背景

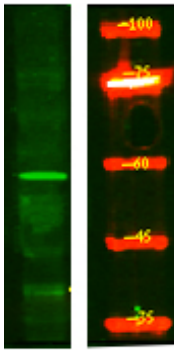
SLC7A10 は、4F2HC (SLC3A2; MIM 158070) と共役して、D-セリンをはじめとするいくつかの中性アミノ酸の高親和性輸送を媒介する (Nakauchi et al., 2000 [PubMed 10863037])。[OMIM 提供、2008年3月];疾患: SLC7A10 の欠陥は、シスチンおよび二塩基

性アミノ酸の腎尿管および消化管上皮細胞を介した輸送障害に起因するシスチン尿症（CSNU）に関与している可能性がある。3種類のシスチン尿症が報告されている。機能：低分子の中性D-アミノ酸およびL-アミノ酸のナトリウム非依存性高親和性輸送。グルタミン酸作動性シナプスにおけるD-セリンの動員を介してグルタミン酸伝達の調整に役割を果たす可能性がある。類似性：アミノ酸-ポリアミン-有機カチオン(APC)スーパーファミリーに属する。サブユニット：アミノ酸輸送タンパク質SLC3A2/4F2hcとのジスルフィド結合ヘテロ二量体。組織特異性：脳、心臓、腎臓、肝臓、肺、脾臓、胎盤、骨格筋で発現する。、

研究分野

-

画像データ



HEK293 の溶解物のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈。二次抗体は 1:10000 希釈。